

## 文教常任委員会

5月10日～11日

### ●研修目的

△「放課後子ども教室」の取り組みについて

### ●研修地

△兵庫県 朝来市

### ●研修結果

朝来市は、人口約3万4千人、世帯数約1万2千面積402平方kmで、内4分の3が森林で豊かな自然が残るところです。

小学校11校、中学校4校、約3千人の児童生徒がいる中、今回は与布土小学校の「放課後子ども教室」の取り組みについて研修しました。

平成21年度から放課後や週末等を活用して、小学校施設内に子どもの安全安心な教室を設置し地域の方々の参画を得て全児童を対象にした活動が行われています。

子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等

の取り組みを行っています。

指導員の人材確保は、地域自治協議会のメンバーを中心に、現在6名で運営をしています。

また地域自治協議会が隣接しているため、学校との連絡や教育委員会との連携体制も取りやすく一体となつて事業を展開しています。

### ●今後の課題

事業運営上の指導員の確保が困難になっていること、また事業がマンネリ化しないよう新しい企画を作成していくことです。

今回の研修で、「放課後子ども教室」の取り組みが、地域住民の協働意識の高揚につながり大変重要なことだと再認識しました。

また今後も指導者の人材確保と新たな企画立案で、子どもたちの健全育成に寄与する松前町を目指していくべきだと強く感じました。

### ★研修地マップ

①総務 ②文教

